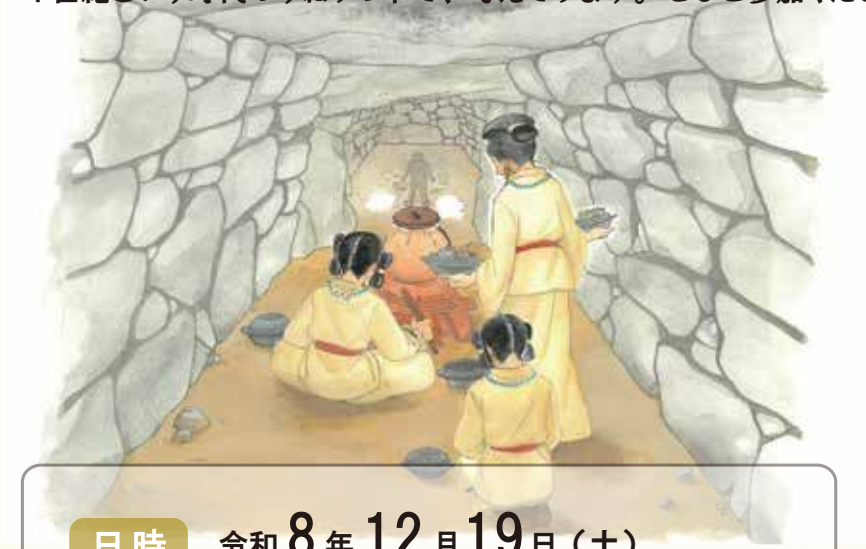
「古墳づくりが終わるとき」

３世紀から7世紀まで、香川県内でも多くの古墳がつくられました。そのほとんどが６～7世紀の後期古墳です。積石塚や前方後円墳、石棺といった強い個性をもつ前・中期の古墳にくらべると、やや地味な存在の後期古墳ですが、多くの興味深い事実が明らかになっています。

今回の考古学講座では、近年の発掘成果を踏まえて、古墳づくりがどのようなかたちで終末を迎えるのか、7世紀という時代のうねりの中で、考えてみます。ぜひご参加ください。





講師

まなべ　たかまさ
真鍋　貴匡 氏

香川県教育委員会
生涯学習・文化財課
文化財専門員

日時　令和8年12月19日（土）
9時30分～11時

会場　香川県埋蔵文化財センター 2F　講習室

定員　40名（先着順）

参加料　無料

申込み期間　令和8年
11月19日（水）～12月18日（金）

申込み方法　香川県電子申請・届出システムより申し込み

こちらの二次元コードを読み取り、お申し込みください。▶



塚谷古墳（7世紀末）



内間遺跡大溝（7～8世紀）

香川県埋蔵文化財センター
KAGAWA PREFECTURAL CENTER FOR ARCHAEOLOGICAL OPERATIONS

開館時間　午前9時～午後5時
休 館 日　土日・祝日（イベント開催日は開館）
所 在 地　〒762-0024　香川県坂出市府中町南谷5001-4
T E L　0877-48-2191
F A X　0877-48-3249

ホームページ　Instagram　X（エックス）

